



## 文化庁メディア芸術祭国内巡回事業 「神戸ビエンナーレ 2013」にて巡回企画を実施

「文化庁メディア芸術祭国内巡回事業」（企画・運営：一般財団法人NHKインターナショナル）では、文化庁メディア芸術祭の受賞作品を中心としたメディアアート、映像、ウェブ、ゲーム、アニメーション、マンガ等の優れた作品を、国内各地のメディア芸術関連施設やフェスティバル等にて展示・上映しています。

10月1日（火）～12月1日（日）の62日間、神戸港メリケンパークなどで開催される芸術文化の祭典「神戸ビエンナーレ 2013」にて、第16回文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品である3作品を展示するほか、ワークショップやプログラム上映を実施します。アニメーションやゲームの世界を、誰もが体験できるリアルな空間として表現した作品群を通じ、同時代のメディア芸術の魅力をご紹介します。

<sup>1</sup>\*文化庁メディア芸術祭に関しては次頁を参照

### ■実施概要

文化庁メディア芸術祭国内巡回事業

「神戸ビエンナーレ 2013」巡回企画（展示、上映、ワークショップ）

会期：2013年10月1日（火）～12月1日（日）

会場：メリケンパーク

サテライト会場：NHK 神戸放送局

展示：『影つなぎ』（第16回文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門審査委員会推薦作品）

『がそのもり』（第16回文化庁メディア芸術祭アート部門審査委員会推薦作品）

『Immersive Room』（第16回文化庁メディア芸術祭アート部門審査委員会推薦作品）

ワークショップ：「ピクセルをうごかそう！ーピクセルアニメ制作ワークショップー」

上映：「第16回文化庁メディア芸術祭受賞作品ー映像プログラムー（120分）」

※このほか文化庁メディア芸術祭と第16回文化庁メディア芸術祭受賞作品を映像やパネルで紹介します。また、マンガの閲覧コーナーも設置します。

主催：文化庁

企画・運営：一般財団法人NHKインターナショナル

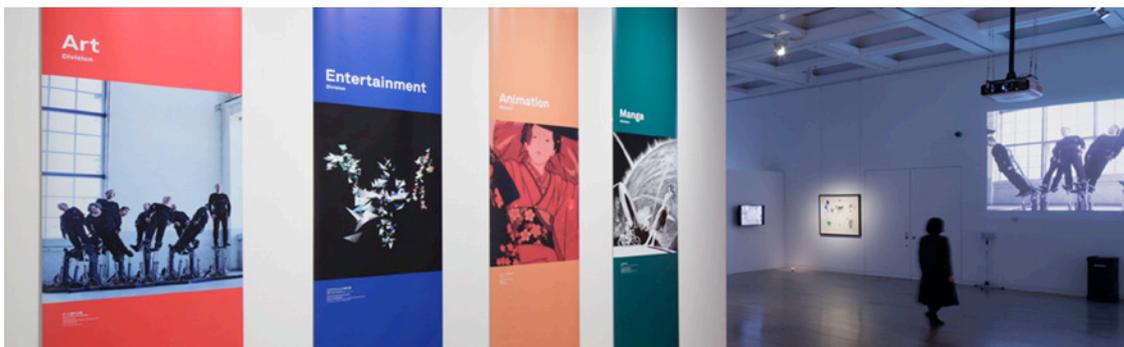
公式ウェブサイト：<http://jmaf-promote.jp/>



【文化庁メディア芸術祭について】

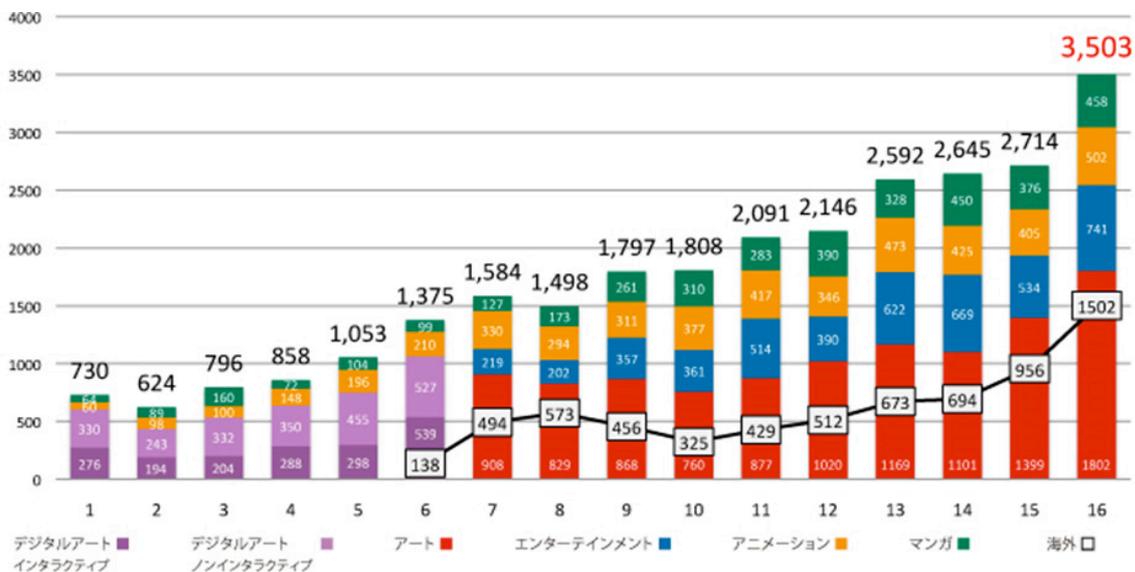
文化庁メディア芸術祭はアート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門において優れた作品を表彰するとともに、受賞作品の鑑賞機会を提供するメディア芸術の総合フェスティバルです。平成9年度（1997年）の開催以来、高い芸術性と創造性をもつ優れたメディア芸術作品を表彰し、受賞作品の展示・上映や、シンポジウム等の関連イベントを実施する受賞作品展を開催しています。昨年度【第16回】は、過去最多となる世界72の国と地域から3,503点に及ぶ作品の応募があり、文化庁メディア芸術祭は国際的なフェスティバルへと成長を続けています。

また、文化庁では、メディア芸術の創造とその発展を図ることを目的に、文化庁メディア芸術祭の受賞作品を国内外で広く紹介する多彩な事業を実施しています。海外・国内展開をはじめ、創作活動支援や連携推進までを含む関連事業を通し、次代を見据えたフェスティバルを目指しています。



平成24年度【第16回】文化庁メディア芸術祭受賞作品展

文化庁メディア芸術祭応募作品数の推移（第1回～第16回）





## 【「神戸ビエンナーレ 2013」について】

今回で第4回を迎える、2年に1度の芸術文化の祭典「神戸ビエンナーレ 2013」。神戸の芸術文化の更なる振興を図るとともに、まちの賑わいと活性化につなげることを目的とし、「まちづくり」とそれを担う「人づくり」を目標に、2007年から2年に1度開催されています。

新進アーティストが新しいものを生み出すコンペ形式の展示が行われる「アート イン コンテナ国際展」をはじめ、神戸らしい景観とともに遊覧船から作品を見る「神戸港・海上アート展」、高架下の「ペインティングアート展」など多種多彩な展示企画が実施されます。さらに、美術館での展覧会や、いけばな、書など幅広いジャンルの企画展示、音楽やパフォーマンスのステージなどのアートイベントが各地で開催されます。



### ■開催概要

- 名称 ～港で出合う芸術祭～ 神戸ビエンナーレ 2013  
テーマ さく“saku”  
会期 2013年10月1日（火）～12月1日（日）（62日間）  
会場 メリケンパーク・神戸港エリア  
兵庫県立美術館・ミュージアムロードエリア  
三宮・元町エリア ほか  
主催 神戸ビエンナーレ組織委員会 神戸市  
共催 兵庫県  
入場料 前売セット券 1,500円など（チケット種類・日時によって異なる）  
公式サイト <http://kobe-biennale.jp/>

### メリケンパーク会場



### 【NHKインターナショナル】

NHKインターナショナルでは、文化庁が主催する文化庁メディア芸術祭の関連事業である「国内巡回事業」の企画運営を受託し、日本のメディア芸術の発展に努めています。

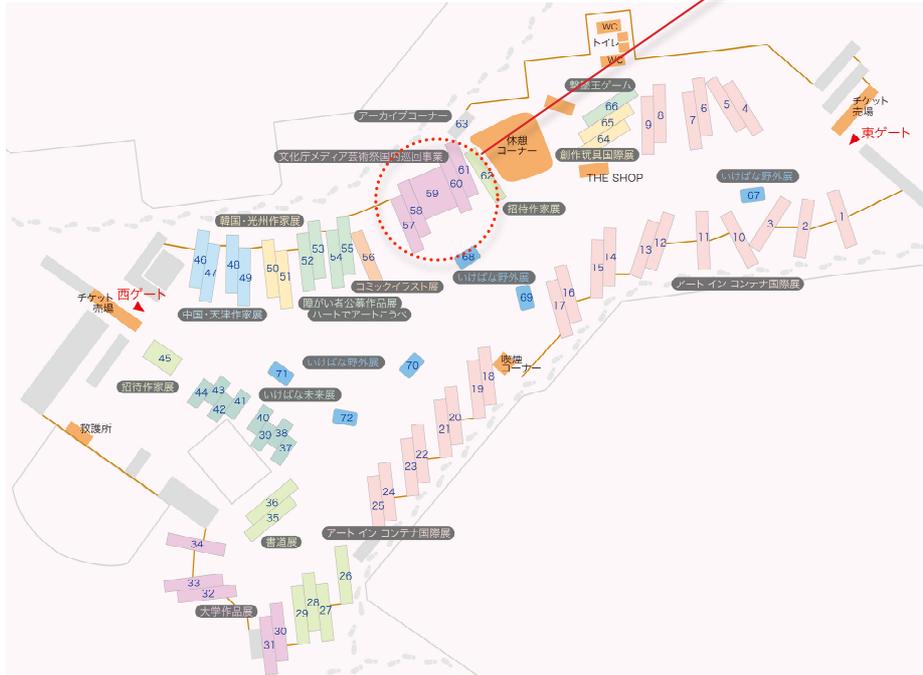


**【文化庁メディア芸術祭国内巡回事業「神戸ビエンナーレ 2013」巡回企画について】**

会期：10月1日（火）～12月1日（日）10:00～17:00 [平日] 10:00～18:00 [土日祝]

会場：メリケンパーク（展示 No. 57,58,59,60,61）  
兵庫県神戸市中央区波止場町2

メリケンパーク会場図



文化庁メディア芸術祭  
国内巡回事業  
展示会場

■展示

●展示作品

『影つなぎ』（展示 No.58）

石田 翔一(arsias)/阿部 耕平/奥屋 武志/栗田 収/林 謙造/福井 航生/松崎 衆/  
山下 梢/山部 薫/早川 琢真

ゲーム（第16回文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門審査委員会推薦作品）

影遊びをテーマにしたパズルゲーム。プレイヤー2人は影を使ってキャラクターを画面の右端まで導き、その移動距離を競う。体を動かすことで自分の影を操作するので、親子など世代を超えて一緒に楽しむことができる。息の合った2人の影の重ね合わせがゲーム攻略のポイント。



©arsias



## 『がそのもり』 (展示 No.60)

重田 佑介

映像インスタレーション (第16回文化庁メディア芸術祭アート部門審査委員会推薦作品)

童話やおとぎ話の世界が、少数の画素（ピクセル）によって描画されたアニメーション作品。映像はプロジェクターで投影されるが、展示室内にスクリーンはない。鑑賞者は何も書かれていない小さな本をスクリーンとして持ち、自分で移動し映像を探しながら物語の続きを追っていく。



Photo: Keizo Kioku ©shigetayusuke

## 『Immersive Room』 (展示 No.61)

澤村 ちひろ

映像インスタレーション (第16回文化庁メディア芸術祭アート部門審査委員会推薦作品)

空間が持つ条件の下で制作から鑑賞までを行なう、映像インスタレーション。アニメーションを用いて、その空間の可能性を映像化した。それは映し出す幻想から想像力と好奇心を誘い、鑑賞者は空間への没入感を体験する。本作は、岐阜県内某ビルの一室、約6×10×3mの展示空間を舞台として制作された。



©SAWAMURA Chihiro

※このほか、同会場にて展示作品『Immersive Room』の関連作品をご紹介します。

映像作品

『Good bye Good boy』 アニメーション 1'52" (2010年)

『かくまく』 映像インスタレーション (紹介映像) (2010年)

『ROOM - case of the art room W』 映像インスタレーション (紹介映像) (2011年)

原画展示

『Good bye Good boy』 原画 (2010年)



## ■ワークショップ

### 「ピクセルをうごかそう！ーピクセルアニメ制作ワークショップー」

ピクセル・アニメ作成キット「フリップビット」 (<http://flipbit.org>) を使ってアニメーションをつくるワークショップです。「フリップビット」とは積木やブロックのように、ピクセルを組み合わせて、簡単にアニメーション制作ができるウェブサイトです。自分の手でアニメーションをすることで、アニメーションの仕組みや、人やモノが動く様子をじっくり観察してみましょう。本ワークショップでは、完成したアニメーション作品は携帯電話のデコメとして持ち帰ることができます。

日時：11月3日(日) 13:00~14:30、15:00~16:30

会場：メリケンパーク 有料ゾーン内

対象：小学生以上(小学校低学年の方は保護者をご同伴下さい)

定員：各回10名(先着順)

参加費：無料(大人はビエンナーレ入場券が必要です)

申込方法：下記メールにて受け付けます。(1) ワorkshop名と希望時間 (2) 参加者全員の氏名・年齢(学年) (3) 代表者の氏名 (4) 代表者の住所 (5) 代表者の電話番号を、11月1日(金)までにお知らせ下さい。定員になり次第、締め切らせていただきます。

E-mail: [kb\\_office@kobe-biennale.jp](mailto:kb_office@kobe-biennale.jp) (神戸ビエンナーレ組織委員会事務局)

### 講師：重田 佑介(しげたゆうすけ)

日本大学芸術学部グラフィックデザイン専攻を卒業後、映像制作のプロダクションに在籍しCM等や映画の映像制作に関わる。その後、東京芸術大学大学院メディア映像科に進学し、アニメーションを使った実験的な映像作品の制作を開始。現在はフリーランスの映像作家として活動しており、アニメーションを表現ではなく、ひとつの道具として考えることで、作品制作やワークショップに展開する活動を行っている。

## ■上映

会場：メリケンパーク (展示 No.59)

### ●「第16回文化庁メディア芸術祭受賞作品ー映像プログラムー(120分)」

国内外から作品を広く募集し、優れた作品を顕彰するメディア芸術の総合フェスティバルである文化庁メディア芸術祭。平成24年度[第16回]アート、エンターテインメント、アニメーション各部門の受賞作品と審査委員会推薦作品の中から、短編アニメーションやビデオアート、ミュージックビデオなどの短編映像作品及び、優れたプロジェクトの紹介も含めて編成した18作品、120分のプログラムです。



『永野亮「はじめよう」』新井 風愉



『火要鎮』大友克洋



『Bye Buy』Neil BRYANT



「第16回文化庁メディア芸術祭受賞作品—映像プログラム—(120分)」  
上映作品一覧

作品名	作家名	カテゴリー	時間
永野 亮「はじめよう」 エンターテインメント部門新人賞	新井 風愉	ミュージックビデオ	6'43"
石橋 英子「imitation of life」 エンターテインメント部門審査委員推薦作品	TAKCOM	ミュージックビデオ	4'15"
新しい生物 エンターテインメント部門審査委員推薦作品	ユーフラテス	映像作品	9'19"
salyu×salyu「話したいあなたと」 エンターテインメント部門審査委員推薦作品	辻川 幸一郎	ミュージックビデオ	3'37"
ハイスイノナサ「地下鉄の動態」 エンターテインメント部門新人賞	大西 景太	ミュージックビデオ	4'22"
水道橋重工「KURATAS」 エンターテインメント部門優秀賞	倉田 光吾郎／吉崎 航	ロボット(紹介映像)	3'05"
Bye Buy アート部門優秀賞	Neil BRYANT	映像作品	2'42"
On Pause アート部門優秀賞	Mikhail ZHELEZNIKOV	映像作品	5'43"
開かれた遊び、忘れる眼 アート部門審査委員会推薦作品	ALIMO	映像作品	8'39"
Strata #4 アート部門新人賞	Quayola	メディアインストール(紹介映像)	1'54"
BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW アート部門優秀賞	SOL CHORD (前田 真二郎／岡澤 理奈)	ウェブ(紹介映像)	6'00"
ぼくもくま アニメーション部門審査委員会推薦作品	合田 経郎	短編アニメーション	5'00"
布団 アニメーション部門新人賞	水尻 自子	短編アニメーション	6'02"
就活狂想曲 アニメーション部門審査委員会推薦作品	吉田 まほ	短編アニメーション	7'27"
グレートラビット アニメーション部門優秀賞	和田 淳	短編アニメーション	7'12"
夕化粧 アニメーション部門審査委員会推薦作品	胡 嫻嫻	短編アニメーション	10'19"
Oh Willy... アニメーション部門新人賞	Emma De SWAEF / Marc James ROELS	短編アニメーション	16'35"
火要鎮 アニメーション部門大賞	大友 克洋	短編アニメーション	12'43"

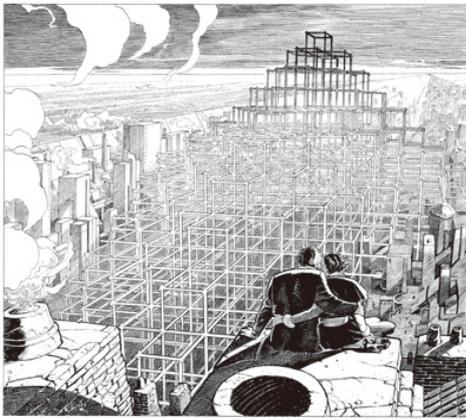
プログラム監修：村上 寛光 (東京藝術大学大学院映像研究科助教)



■マンガ閲覧コーナー（第16回文化庁メディア芸術祭受賞作品）  
会場：メリケンパーク（展示 No.57）

●作品一覧

作品名	作家名	賞
闇の国々	ブノワ・ペータース／フランソワ・スクイテン 訳：古永 真一／原 正人	大賞
岳 みんなの山	石塚 真一	優秀賞
ましろのおと	羅川 真里茂	優秀賞
ムチャチヨ - ある少年の革命	エマニュエル・ルパージュ	優秀賞
GUNSLINGER GIRL	相田 裕	優秀賞
凍りの掌 シベリア抑留記	おざわ ゆき	新人賞
千年万年りんごの子	田中 相	新人賞
ぼくらのフカ祭	真造 圭伍	新人賞



『闇の国々』 ©Benoit Peeters, François Schuiten, Casterman,  
小学館集英社プロダクション



『ましろのおと』 ©羅川真里茂



『千年万年りんごの子』 ©田中相／講談社



## <サテライト会場：NHK 神戸放送局>

サテライト会場となるNHK神戸放送局の1階では、文化庁メディア芸術祭についてパネルで紹介するほか、第16回文化庁メディア芸術祭マンガ部門受賞8作品の閲覧コーナーを設置します。また、110インチの大画面で第16回文化庁メディア芸術祭受賞作品のプログラムを上映します。

日程：2013年10月1日（火）～12月1日（日）

会場：NHK神戸放送局 トアステーション（1F）

兵庫県神戸市中央区中山手通2丁目24-7

開館時間：9：30～18：00

上映日程：10月14日（月・祝）、16日（水） 繰り返し上映

上映：「第16回文化庁メディア芸術祭受賞作品—アニメーションプログラム—（90分）」

上映日程：10月15日（火）、17日（木）、19日（土） 繰り返し上映

上映：「第16回文化庁メディア芸術祭受賞作品—映像プログラム—（90分）」

### 第16回文化庁メディア芸術祭受賞作品—アニメーションプログラム—（90分）

#### 上映作品一覧

作品名	作家名	賞	時間
awaiting	キム・ハケン	審査委員会推薦作品	3'30"
crazy for it	久保 雄太郎	審査委員会推薦作品	3'37"
布団	水尻 自子	新人賞	6'02"
ぼくもくま	合田 経郎	審査委員会推薦作品	5'00"
感傷の沈殿	鈴木 沙織	審査委員会推薦作品	6'14"
ニュ〜東京音頭	ぬQ	審査委員会推薦作品	5'00"
Kiya Kiya	近藤 聡乃	審査委員会推薦作品	6'39"
就活狂想曲	吉田 まほ	審査委員会推薦作品	7'27"
グレートラビット	和田 淳	優秀賞	7'12"
櫻本箒製作所	告畑 綾	審査委員会推薦作品	9'16"
夕化粧	胡 嫻嫻	審査委員会推薦作品	10'19"
火要鎮	大友 克洋	大賞	12'43"

プログラム監修：村上 寛光（東京藝術大学大学院映像研究科助教）



第16回文化庁メディア芸術祭受賞作品—映像プログラム— (90分)  
上映作品一覧

作品名	作家名	カテゴリー	時間
永野 亮「はじめよう」 エンターテインメント部門新人賞	新井 風愉	ミュージックビデオ	6'43"
石橋 英子「imitation of life」 エンターテインメント部門審査委員推薦作品	TAKCOM	ミュージックビデオ	4'15"
salyu×salyu「話したいあなたと」 エンターテインメント部門審査委員推薦作品	辻川 幸一郎	ミュージックビデオ	3'37"
ハイスイノナサ「地下鉄の動態」 エンターテインメント部門新人賞	大西 景太	ミュージックビデオ	4'22"
Bye Buy アート部門優秀賞	Neil BRYANT	映像作品	2'42"
On Pause アート部門優秀賞	Mikhail ZHELEZNIKOV	映像作品	5'43"
開かれた遊び、忘れる眼 アート部門審査委員会推薦作品	ALIMO	映像作品	8'39"
ぼくもくま アニメーション部門審査委員会推薦作品	合田 経郎	短編アニメーション	5'00"
布団 アニメーション部門新人賞	水尻 自子	短編アニメーション	6'02"
就活狂想曲 アニメーション部門審査委員会推薦作品	吉田 まほ	短編アニメーション	7'27"
グレートラビット アニメーション部門優秀賞	和田 淳	短編アニメーション	7'12"
夕化粧 アニメーション部門審査委員会推薦作品	胡 嫻嫻	短編アニメーション	10'19"
火要鎮 アニメーション部門大賞	大友 克洋	短編アニメーション	12'43"

プログラム監修：村上 寛光（東京藝術大学大学院映像研究科助教）

【お問い合わせ】

文化庁メディア芸術祭国内巡回事業事務局（一般財団法人NHKインターナショナル内）  
TEL: 03-6415-8500 FAX: 03-6415-8502 E-mail: jmaf-info@nhkint.or.jp